



発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
小角道男
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722



大会当日は、多くの応援の中、選手全員が日頃の成果を発揮し、素晴らしい操法を披露した結果、3位入賞を果たしました。

今回の操法訓練、大会出場を経験したこと、山本分団全員の結束が強まり、また、消防本部、各分団の方々との絆がより深まつたことにより今後の消防団活動に必ず役立つと思いま

第51回大阪府消防大会・大阪府消防操法訓練大会が、平成19年9月2日（日）大阪府立消防学校にて開催され、小型ポンプ操法の部に中河内地区代表として山本分団が出場しました。

大阪府消防操法訓練大会

市長あいさつ



消防団員並びに防災関係者の皆様には、平素より火災予防の推進に多大なご協力を賜り、厚くお礼を申し上げますとともに、防災対策に関する訓練や活動を積極的に展開され、地域発展にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表する次第であります。

さて、近年、世界各地で自然災害が多発しており、我が国におきましても温暖化の影響に伴う異常気象や、今後起きるとされる大規模な地震など様々な災害に備え、日常十分な災害対策が必要となつてまいります。本市においては、火災を含め、様々な災害を想定し、他市との連携や各機関、地域と一体となつた防災体制の組織化、訓練など、より実践的な体制づくりに積極的に取り組み、安心安全のまちづくりに努めているところでございます。また、市

民の皆様からいただいた税金は1円も無駄にしないことを基本に行政を最大のサービス業として最小の費用で最大の効果を挙げるシステムづくりに挑戦し、市民の皆様ひとり一人の想いを大切に夢や希望の持てる素晴らしい八尾を創造してまいりたいと考えております。

皆様におかれましても、平和で幸せな八尾のまちづくりをすすめるため、より一層防災行政にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、八尾市消防団のますますのご活躍と団員皆様方のご健康・ご多幸を祈念申し上げます。

田中市長プロフィール

氏名 田中 誠太(たなか せいた)

生年月日 昭和31年12月4日

身長 167cm 体重62kg 血液型 B型

経歴等 八尾市出身・近畿大学商経学部経営学科卒

昭和54年4月 金星商事入社

昭和58年5月 八尾市議会議員就任

平成11年5月 大阪府議会議員就任

平成19年4月 八尾市長選挙 初当選

平成19年5月 八尾市長就任

任命式

平成19年4月1日(日)新団員の任命式が消防本部で挙行され、17名の新団員が誕生しました。

新団員の抱負を伺いました。

①職業 ②趣味 ③抱負

山地 瞳真(八尾)

①自営業
②床磨き
③一度放火にあつた事がきっかけで、消防団に入りました。

山地 瞳真(八尾)
①自営業
②床磨き
③一度放火にあつた事がきっかけで、消防団に入りました。
少しでも火災が減る事を日々願っています。

中村 佳照(八尾)

①自営業
②バイク
③消防団員として社会に貢献していくたいと思います。

松岡 行宏(曙川)
①自営業
②鉄道
③一日でも早く消防団員として一人前になれるように頑張ります。

天道 渉(大止)
①建設業
②柔道
③先輩諸兄を見習つて消防団という責任のある組織の一員として、地域の防火防災活動に精一杯協力させて頂こうと思つております。

中川 憲一(太正)
①公務員
②特になし
③消防団員として、大正分団の方々と共に、地元に貢献できる様頑張っていきたいと

思います。

中川 憲一(太正)
①公務員
②特になし
③消防団員として、大正分団の方々と共に、地元に貢献できる様頑張っていきたいと



東野 泰治(八尾)
①会社員
②旅行
③地域の為に精一杯頑張りたいと思いま



板倉 利洋(南高安)
①会社員
②車
③地域住民の為、頑張つて消防に馴染むよう努力して、先輩の方の足を引張らないようにしていきたいと思



中川 憲一(太正)
①公務員
②特になし
③消防団員として、大正分団の方々と共に、地元に貢献できる様頑張っていきたいと

名物団員

今回ぜひとも紹介させていた
だきたいのは、大正分団の乾新
班長です。

乾さんは、大正分団のキャラ
クター的存在で、乾さんの周り
にはいつも笑いが絶えません。

今までは、大正分団という小さ
な組織のキャラクターでありま
したが、平成17年度に参加した
規律訓練、平成18年度から参
加している広報部会で、八尾市
消防団の皆様に知れ渡り、八尾
市消防のキャラクター的存在に
なったと思います。また遠くは
平成18年度の大正分団の研修旅
行で訪れた山梨県は甲府市消
防団東分団との視察研修懇親会
では、十二分に個性を發揮して
いただき、八尾市消防団を山梨
県甲府市消防団に十分PR出来
たと思っています。

また、消防団活動に於いても、

ある時は、面倒見の良い先輩団
員であり、またある時は、後輩
団員を厳しく指導する先輩団員
であります。しかし、全ては自
らの地域を自ら守ることを使命
とした、消防団員にとつては必
要な事だと思います。消防団員

にも家族は居ます。消防団活動
において、団員が怪我等するこ
となく家に帰ることが、家族に
とっては、何事にも代えがたい
財産だと言うことを、少しです
が、乾さんから教わった気がし
ます。

しかし、そんな乾さんではあ
りますが、一つだけ悩みがあり
ます。それは、分団唯一の独身
者になつたということです。昨
年までは、もう1名いましたの
で、気にしてはいなかつたので
すが、そのもう1人が結婚して
しまいました。後輩団員の幸せ
を心から祝福する、乾さんの姿
をみて、何か手助けが出来ない
かと考え、名物団員紹介をさせ
ていただきました。乾さんに興
味の沸かれた方は、ご一報頂け
れば幸いです。公私混同だとお
叱りを受けるかもしれません、が、
八尾市消防団の為、また八尾市
の為にご理解宜しくお願ひします。

大正分団 南野



富森 慎也 (山本)
 ①会社員
 ②野球・ゴルフ
 ③地域を守る消防団員の一員として、少しでも貢献できるよう一生懸命頑張りたいと思います。

當内 祥功 (高安)
 ①造園業
 ②ドライブ
 ③一日でも早く先輩方に追いつけるように、精一杯頑張ります。

浅井 孝一 (南高安)
 ①保育士
 ②釣り
 ③地域を守る消防団員として、頑張っていきたいと思います。

北本 翔史 (南高安)
 ①大工
 ②釣り
 ③地域を守る消防団員として、頑張っていきたいと思います。

中川 元丞 (南高安)
 ①魚屋
 ②早寝、早起き
 ③地元で商売しているので、地域のためにガンバリタイです。



松田 剛 (志紀)
 ①会社員
 ②ダーツ
 ③地域の火災予防活動や火災時の消火活動に少しでも貢献できるように、消防団員として、精一杯頑張っていきたいと思います。



井形 肇 (志紀)
 ①会社員
 ②野球
 ③初めての事なので分からぬ事ばかりですが頑張りたいと思います。

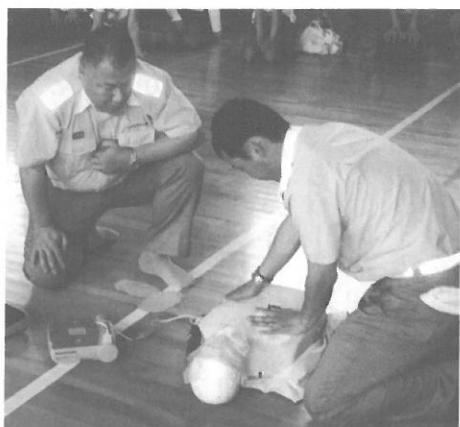


森本 寿 (志紀)
 ①会社員
 ②釣り
 ③地域の方々が安心して生活できるよう、また歴史ある八尾市消防団の名に恥じないよう活動していきたいと思います。



藤本 雄太 (山本)
 ①会社員
 ②スポーツ
 ③消防団として、災害現場で力を出すことはもちろんですが、地域のお祭り事にも積極的に参加し、地域の活性に貢献したいと思います。

分団いんふお 2007 めーしょん



- ③ 熱中症の応急処置
以上のような講習会が行われ
特に父兄の方々は、これから夏
に向つて行くので、熱中症に

平成19年6月17日（日）曙川小学校体育館にて、八尾少年少女ソフトボールリーグの約30チームの監督さんをはじめ関係者が、八尾市消防本部より講師を招き応急処置講習会を開催しました。

- ① 打身、ねんざ、骨折、首を痛めている場合の応急手当
② 心肺蘇生法講習とAEDの取り扱い説明



する症状や応急処置に多くの質問が寄せられた。

救急隊により熱中症の応急処置として、涼しい所で安静にする、スポーツドリンクや塩分を補給する、速やかに医療機関に連絡する等の回答があつた。

曙川分団長 吉川

(AEDが設置されている公共施設)

市役所本館、社会福祉会館、教育サポートセンター、サポートやお、八尾市立養護学校、桂老人福祉センター、安中老人福祉センター、総合体育館、屋内プール、保健センター、志紀テニス場、障害者総合福祉センター、大畑山野外活動センター、プリズムホール、八尾図書館、山本図書館、志紀図書館、市立中学校（全15校）、消防署（本署、分署、志紀、栄町、高安、亀井各署所）計6力所



今年も、木村重成公の命日である6月5日（火）に「木村重成祭」が幸町の幸第一公園で行われました。

重成は豊臣秀吉と淀殿の次男である秀頼の幼馴染であり、秀頼からの信頼も厚く、豊臣家の重臣となり、大阪冬の陣で数

毎年、西郡分団が主催して祭を行つていますが、今年も全国からたくさんの方々が参拝者がありました。夜には公園に夜店も多く出ますので、皆さんも一度訪れて重成を偲んでください。

1615年（慶長20年）大阪夏の陣で八尾、若江方面に出陣し、徳川方の藤堂、井伊軍と激戦の末討ち死にしました。その首を徳川家臣により家康に届けられましたが、頭髪に香が焚きこめてあつたので家康を感嘆させたと伝えられています。墓はその後、重成の首をもらい受けた安藤長三郎の子孫が重成の150回忌に建てたものです。



西郡分団長 河野

恩智川水防訓練

4月28日（土）、恩智川水防訓練に参加し、幾つかの水防工法訓練の中で、杭打積土のう工法を訓練することになりました。



【杭打積土のう工法】とは

- ①杭の打ち込みと、土のう袋作成
- ②布木杭を取り付ける
- ③押さえた杭を取り付けた後、留め杭を取り付ける
- ④作成した土のうを積む
- ⑤完成



以上の訓練は、短時間で仕上がりも良くできていました。それは、必要な資機材が、手元に揃えてある結果だと思います。今後は、もしも災害が発生した時は、今日の様々な、資機材があるとは限らず、そんな時のために身近な物での活用も考えなければなりません。

少しでも被害を最小限に食い止めるために、今日の訓練を参考にしたいと思います。

志紀分団 長坂

初任・幹部科教養

6月3日（日）大阪府立消防学校にて、本年度中河内地区初任・幹部研修が行われました。

先ず体育館にてスライドを使い消防の歴史と組織の講義を受け、つぎにAEDの使い方を实物を用いてご教授いただきました。



もし、現場に居合わせたなら、先ずAEDの有無の確認、活用、必要に応じて心肺蘇生法を行う、また、蘇生法について、多少間違っていても試みてほしいとおっしゃつておられました。

本日の講習を通じて、今までには号令にあわせ、一生懸命活動するだけではなく、これからは周囲の状況確認、団の誘導、安全確保など、しなくてはいけないことがふえたことを実感しました。

本日初任科を受けた新団員ともども、この経験を今後の活動に役立てていきたいと思います。

使い、火災時に起くる、熱・有毒ガス・爆発等の災害から現場、その周辺の人命、身体、財産などを保護する為の講義を受けました。ここでは、フラッシュオーバー等をおこさない様に現場状況を把握すること、放水時の周辺への水害を最小限にする。また、団の活動として重要な延焼防止、避難誘導の大切さなどを学びました。

午後からはグラウンドにて訓練礼式の実習、号令のかけ方を行いました。

八消会ゴルフコンペ

第三十回

八尾河内音頭まつり

沿道警備

平成19年6月16日(土)、消防団厚生事業の一環として、第24回八消会ゴルフコンペが、ジャパンクラシックCCにおいて、38名が参加して行われました。

当団は天候にも恵まれて、参加者一同、和気あいあいとプレーし、楽しい一時を過ごしました。

このゴルフコンペを機に、気分をリフレッシュし、各地域の消防活動にご活躍されることを祈念申しあげたいと思います。



一位 南高安分団 松村 康正
二位 久宝寺分団 松本 圭司
B賞 久宝寺分団 藤本 哲也

南高安分団 辻野



8月18日土曜日、八尾河内音頭まつりが盛大に執り行われました。田中市長のあいさつを皮切りに67団体約三千名の老若男女達がこの猛暑にも負けず、楽しくそして猛暑以上に熱い踊りを披露してくれました。我々消防団は沿道警備に携わりました。暑さでバテぎみだったものの、特に子供達の楽しそうな笑顔と元気な様子を見てみると、多少うらやましく感じたのは私だけでしょうか。

パレードの後、“浪速のモーツアルト”キダタローさんが審査員として迎えられ、6団体による河内音頭ストリートダンスコンテストが行われ、息の合ったダンスにその場は拍手の渦と化した中、河内音頭まつりは、無事何事もなく終了しました。とともにかくにもこの暑い中警備に当たつて頂いた皆様には大変お疲れ様でした。まだまだ暑い日は続きますが、健康には留意して頂き、今後も消防団活動に邁進して頂きたいと思います。

久宝寺分団 正脇

防災訓練

9月9日(日)、龍華中学校で、八尾市長をはじめ防災関係機関を中心とした地域住民約500人が参加して、八尾市防災訓練が実施されました。

訓練は、震度6強の直下型地震により、大規模な災害が発生しているとの想定で、本番さながらの緊迫したものとなりました。龍華分団も、自主防災組織と連携した避難誘導訓練や、志紀・大正分団との合同による救出訓練と消火訓

練に参加しました。

龍華地区では、これからいつ発生するかわからない地震に対しても様々な訓練を実施していくしかねばなりません。今回は、避難誘導訓練の他、運動場内にて、様々な体験訓練(初期消火・応急担架作成・煙中・ロープ渡り)が行われていました。今回の訓練に参加して、地元消防団として、大災害が発生した時に自主防災組織との連携がいかに機能し行動できるかが重要だと思います。



安全な町は自分たちで作っています。そういう気持ちでこれからの消防活動に取り組んで行きたいと思います。

龍華分団 橋田

小型ポンプ操法の選手に選ばれて、初めは軽く考
えていましたけど、始まつてみると、こんな大変な
事だと思いませんでした。週に2日間の練習で走りつ
ぱなしで嫌になつた事もありましたが、大会で3位
に入れて本当に嬉しかつたです。この結果も、事務局、
山本分団の方々のおかげだと思っています。本当に良い経験をさしてもらいました。
ありがとうございました。



1番員 林 晋弘



指揮者 福田 大祐

5月22日から9月2日まで訓練をしてきて、何より一番の収穫は、他の分隊と深い繋がりができたことです。こういう繋がりがあると今後火災現場に出動した時に間違いなく円滑な消火活動が行えるでしょう。訓練を重ねるにつれ、技術が身についていくのが解るし、事務局の方々や他分隊の人達と一つになつていくのが解り、とても充実した3ヶ月半でした。もし次、ポンプ車の操法ができるならまたしてみたいで



私は選手として参加させて頂き感謝しております。
夏の暑い中での訓練はきつかったですが山本分団全員が優勝を目指して一生懸命選手を支えてください、充実した時間が過ごせました。
今は大会が終わりほつとした気持ちとなにか寂しい気持ちがありますが、大会での緊張感や喜びは忘れられません。
私達、選手にできることは今回のことを次に伝えたいことですので、今の気持ちを忘れずに活動したいです。



3番員 鹿野 廣之



2番員 富森 慎也

入団したばかりで、最初は不安もありましたが、たくさんの人の支えのお陰で、厳しい訓練も乗り越えることができました。またその結果、大会では3位という満足のいく操法ができ、支えてくださった皆さんには本当に感謝しています。
今回出場して、大変いい経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

「火の見櫓」も節目の第20号を、皆様のおかげをもちまして、無事発刊することができました。
また次号に向け新鮮な記事をお願いします。

編集後記

志紀分団 山本分団 高安分団 噴川分団 南高安分団 大正分団 龍華分団 八尾分団 西郡分団 久宝寺分団

西岩 中西 杉 小辻 織 南乾 橋 中川 岩 中吉 村 正脇 勝
村 崎 谷 野 田 林 野 田 野 田 家 崎 崎 川 田 上 田 良 美
輝 利 秀 久 茂 和 直 和 滋 一 孝 弘 真 司 純 和 紀 勇 博
彦 雄 嶽 一 晃 男 樹 彦 紀 仁 基 真 司 純 和 紀 勇 博

●広報部員名簿●

委員長	山本分団	堤下富彦
副委員長	曙川分団	濱口好之
委員	志紀分団	西川知広
委員	久宝寺分団	